

子どもたちの健康や安全をいつも見守ってます。～保健室～

「転んでひざをケガしました。」「先生、気持ちが悪いです。」・・・「〇〇さんが、熱っぽいので保健室へいきます。お願いします。」・・・等々。子どもたちの健康や安全は、全教職員で確保していくべきものですが、その中心となるのが、保健室を管理している専門知識と豊富な経験をもった養護教諭です。養護教諭の仕事は、子どもたちの病気や怪我の対処だけではなく、子どもたちの健康な体の発育状況を把握するため、健康診断や発育測定、健康相談を行っています。また、学校や身の回りの悩み等への対応もあります。

加太小学校の子どもたち一人ひとりの健康に関する課題を把握し、保健指導や保健の授業を行ったり、毎月保健だよりを発行したりして健康の大切さを伝えています。現在は、1年生から6年生の子どもたち一人ひとり順番に養護教諭が「歯みがき指導」を実施しています。

養護教諭と担任、管理職、他の職員が連携し、34名の子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるよう努めています。保護者の方で、何か気になることや相談がある方は、遠慮なく学校へご連絡ください。